

野蒜復興新聞

わが家・わが地域は我々が守る

東松島市総合防災訓練 170名参加

6月18日(日)、平成29年度東松島市総合防災訓練が実施され、野蒜市民センターは、野蒜ケ丘一丁目、二丁目、亀岡地区の住民の方々の避難所として開設されました。



▶避難所となった野蒜市民センター内多目的ホール

野蒜市民センターでは、地域からの自主防災組織や一般参加者、市の関係スタッフなどを合わせ、約170名が訓練に参加し、AED(自動体外式除細動器)の使用訓練や、消火訓練も行われ、地域の子どもたちも訓練に積極的に参加していた様子でした。

野蒜地域の避難場所

※平成29年6月現在

- ・ 地域避難所
 - ・ 野蒜市民センター
 - ・ 宮野森小学校
- ・ 地区避難所
 - ・ 浅井地区センター
 - ・ 中下地区センター
- ・ 一時避難所(大塚地区)
 - ・ 八木健一宅付近
 - ・ めんどり坂
 - ・ 五十鈴神社
 - ・ 鏡神社
 - ・ 大東高台

日ごろから
家族で話し合っ
ておこうね。



野蒜まちづくり協議会
イメージキャラクター
マックン

野蒜まちづくり協議会 役員

6月22日(木)、平成29年度第3回野蒜まちづくり協議会役員会が開催されました。

事務局から、今年度のお祭りについて、野蒜ケ丘の誕生、街並み景観の完成を関係者ほか野蒜地域全体で祝い、共に喜び分かち合う記念行事として祝賀ムードを高めることをねらいにしたお祭りを計画しているとの説明がありました。日時
は10月15日(日)の午前9時30分から午後2時頃を予定しているとのことでした。

本趣旨、日程などについて今回の役員会で承認されたため、今後、実行委員会が組織され、詳しい内容等が検討されていく見通しです。



▶6月22日(木)役員会の様子

野 蒜 北 部 丘 陵 振 興 協 議 会

平成29年度総会開催 108世帯が参加

6月4日(日)、平成29年度野蒜北部丘陵振興協議会び収支決算と、平成29年度総会が小野市民センターに事業計画案および収支予算案について事務局より報告



齊藤会長からの挨拶



が行われ、承認されました。

その後、野蒜ヶ丘の地区自治会の地区割りについて協議が行われました。

議案に対する資金面の懸念や防災の側面、地区自治会運営、高齢化への対応の可否など、賛成や反対のさまざまな意見が多数交わされました。

資金面では地区割りによる交付金の算定が担当課から示され、会員からは災害時の避難による考えが話され、地域コミュニティの醸成を促進するための枠組みについて、自治会の規模に関して話がありました。また、野蒜まちづくり協議会からは野蒜地区全体の観点から組織運営を考えてもらいたいと提言がありました。

三丁目 121戸 計画戸数 161戸	二丁目 186戸 計画戸数 203戸	一丁目 58戸 計画戸数 85戸
東名地区 自治会 231戸	亀岡地区 自治会 57戸	新町 14戸

▲総会で承認された地区自治会の地区割り

今後の地区自治会設立までのスケジュールとして、本総会で承認された地区自治会の地区割りについて、周辺地区自治会等と調整を行い、9月の地区自治会設立に向けた動きを活性化していく予定です。それに伴い、班のグループ分け、回覧板の回覧範囲、組織編成・規約の検討、自治会役員の選任、年間活動計画と予算案、自治会総会の日程や議案、防災計画の検討や自主防災組織について協議が進められる見込みです。

また、その他として、住所変更(換地処分)の実施時期は7月8日予定、10日からの手続き開始としていること、大型車両の駐車場など

災害公営住宅見学会

6月10日(土)、野蒜ヶ丘の災害公営住宅に申込みをされている方々を対象とした住宅見学会が開催されました。午前中は三丁目の戸建住宅、午後からは一丁目の低層集合住宅を見学場所とし、全体で146世帯対象のうち109世帯の参加がありました。

参加された方々は、「ここに食器棚を置きたい。」「ベッドをどのようにして置こうかな。」「意外にも置く場所はあるな。」など、新生活を思い浮かべながら見学していた様子でした。

6月30日(金)には、6月入居者に鍵の引き渡しが行われました。8月末にも鍵の引き渡し予定されており、全ての公営住宅で新生活が始まります。



担当者から住宅の説明もありました。